

**バークレイズ・バンク・ピーエルシー、  
日本初の ETN(指標連動証券)を上場  
～バークレイズ iPath® シリーズ～**

平成 23 年 8 月 23 日  
バークレイズ・バンク・ピーエルシー  
株式会社東京証券取引所

バークレイズ・バンク・ピーエルシー(本社:英国、代表者:最高責任者 ボブ・ダイヤモンド)は、本日、同社発行の ETN(指標連動証券)を信託財産とする信託受益証券(JDR)を、東京証券取引所に上場しました。

これは日本国内で初めての ETN の上場であるとともに、初めての JDR 形式を利用した外国証券の上場となります。以下の表のとおり、本日 2 銘柄、9 月 6 日に 7 銘柄の、合計 9 銘柄を上場することとなります。

本件に際し、本日、東京証券取引所において、バークレイズ・キャピタル証券株式会社代表取締役社長兼 CEO の中居英治、株式会社東京証券取引所代表取締役の斉藤惇ら関係者の列席のもと、上場記念式典を執り行いました。

中居英治はこのたびの ETN 国内初上場に際し、次のように述べています。「iPath®はバークレイズが発行する ETN のブランドネームとして世界で知られています。iPath®シリーズは、これまでに投資家にとって投資困難であるとされていた資産クラスや投資戦略へのアクセスを容易にするよう設計された商品です。ETN 市場を日本に創出して個人投資家・機関投資家のお客様に従来以上の幅広い投資先を提供することは、日本の金融市場の活性化につながると考えています。」

斉藤惇は次のように述べています。「世界有数の金融機関であるバークレイズの発行する iPath®シリーズを日本で初めての ETN として私どものマーケットで取引できる日を迎え、大変嬉しく思います。今回の ETN の上場は、既存の ETF マーケットと併せ、日本の投資家の皆様に対するより多様な投資手段の提供と、マーケットの利便性向上につながると確信しております。東京証券取引所では今後とも多様な金融商品のプラットフォームとしての機能を強化してまいります。」

本稿は情報の提供を目的に作成したもので、販売の勧誘等を目的としたものではありません。

以上

【上場日・銘柄名・対象指標等】

上場日	コード	銘柄名	対象指標	売買単位
8月23日	2029	iPath® VIX 中期先物指数連動 受益証券発行信託	S&P 500 VIX 中期先物指数 トータル・リターン	1口
	2021	iPath®商品指数連動 受益証券発行信託	S&P GSCI®トータル・ リターン指数	1口
9月6日	2022	iPath®貴金属指数連動 受益証券発行信託	S&P GSCI®貴金属指数 トータル・リターン	1口
	2023	iPath®産業用金属指数連動 受益証券発行信託	S&P GSCI®産業用メタル 指数トータル・リターン	1口
	2024	iPath®エネルギー指数連動 受益証券発行信託	S&P GSCI®エネルギー指数 トータル・リターン	1口
	2025	iPath®農産物指数連動 受益証券発行信託	S&P GSCI®農産物指数 トータル・リターン	1口
	2026	iPath®穀物指数連動 受益証券発行信託	S&P GSCI®穀物指数 トータル・リターン	1口
	2027	iPath®ソフト農産物指数連動 受益証券発行信託	S&P GSCI®ソフト・コモディティ 商品指数トータル・リターン	1口
	2028	iPath®畜産物指数連動 受益証券発行信託	S&P GSCI®畜産物商品指数 トータル・リターン	1口

本件に関するお問い合わせ:

パークレイズ東京オフィス  
03-4530-1100

東京証券取引所上場推進部  
03-3665-1835/1948

パークレイズについて

パークレイズは、リテール・バンキング、クレジットカード、コーポレート・アンド・インベストメント・バンキング及びウェルス・マネジメントを手掛ける国際的な大手金融サービス提供機関であり、欧州、米国、アフリカ及びアジアで広範なプレゼンスを有します。創業から330年の歴史と銀行業務のノウハウを有するパークレイズは、50カ国以上で事業を展開し、約147,500名の従業員が世界各地の顧客および取引先のために、資金の移動、貸付、投資および保護を行っています。パークレイズに関する詳細情報はウェブサイトを参照ください。( [www.barclays.com](http://www.barclays.com) )

### パークレイズ・キャピタル証券株式会社について

パークレイズ・キャピタル証券株式会社は、パークレイズ・バンク・ピーエルシーの投資銀行部門であるパークレイズ・キャピタルの在日証券業務拠点。日本における主な業務内容として、資金調達およびリスク管理など多彩な分野の金融ソリューションをお客様に提供しています。2008年秋には、リーマン・ブラザーズの北米投資銀行・資本市場業務をパークレイズ・グループが買収。世界的な株式業務、投資銀行業務強化策に伴い、アジアではいち早く日本においても営業基盤を大幅に拡張しました。詳しくはウェブサイトをご参照ください。( [www.barclayscapital.co.jp](http://www.barclayscapital.co.jp) )

### 免責条項

iPath<sup>®</sup>商品指数連動受益証券発行信託、iPath<sup>®</sup>貴金属指数連動受益証券発行信託、iPath<sup>®</sup>産業用金属指数連動受益証券発行信託、iPath<sup>®</sup>エネルギー指数連動受益証券発行信託、iPath<sup>®</sup>農産物指数連動受益証券発行信託、iPath<sup>®</sup>穀物指数連動受益証券発行信託、iPath<sup>®</sup>ソフト農産物指数連動受益証券発行信託、iPath<sup>®</sup>畜産物指数連動受益証券発行信託、及び iPath<sup>®</sup>VIX 中期先物指数連動受益証券発行信託(以下「本外国指標連動証券」)は、Standard & Poor's Financial Services LLC(以下「S&P」)又はその第三者ライセンサーによりスポンサーされ、推奨され、又は販売促進されているものではありません。S&P 又はその第三者ライセンサーは、本外国指標連動証券の所持人その他の公衆に対して、証券投資一般とりわけ本外国指標連動証券への投資の妥当性及び商品市場全般のパフォーマンスを追跡する S&P GSCI<sup>®</sup> 商品指数又はそのサブ・インデックス(以下「本件指数」)の能力に関し、明示又は黙示を問わず何ら表明又は保証を行うものではありません。

S&P 及びその第三者ライセンサーは、S&P 及びその第三者ライセンサー並びに本件指数に関する特定の商標又は商標名の使用許諾をする以外にパークレイズ・バンク・ピーエルシーとは何ら関係がありません。本件指数は、パークレイズ・バンク・ピーエルシー及び本外国指標連動証券を顧慮することなく、S&P 又はその第三者ライセンサーにより決定され、構成銘柄が選ばれ、計算されます。S&P 及びその第三者ライセンサーは、本件指数の決定、構成銘柄の選定、本件指数の計算にあたり、パークレイズ・バンク・ピーエルシー又は本外国指標連動証券の所持人のニーズを考慮する義務は一切ありません。S&P 又はその第三者ライセンサーは、本外国指標連動証券の価格及び数量、若しくは本外国指標連動証券の発行若しくは販売時期の決定、又は本外国指標連動証券の現金換金時に用いる算式の決定若しくはその計算には、責任を負わず、関与していません。S&P は本外国指標連動証券の管理事務、マーケティング、又は売買について一切義務又は責任を負いません。

S&P、その関連会社、又はそれらの第三者ライセンサーは、本件指数若しくは本件指数に含まれるデータ、又はそれらに関する口頭若しくは書面によるコミュニケーション(電子的方法によるものを含みます)の妥当性、正確性、適時性及び完全性を保証するものではありません。S&P、その関連会社、又はそれらの第三者ライセンサーは、本件指数における誤謬、欠落、又は遅延について何ら責任を負いません。S&P は、標章、本件指数及び本件指数に含まれるデータに関して、特別の目的や使用に対する商品性又は適合性について、明示又は黙示を問わず一切保証を行わず、また明確に否認します。上記を制限することなく、S&P、その関連会社、又はそれらの第三者ライセンサーは、いかなる場合においても、たとえその可能性について告知されていたとしても、契約、不法行為、厳格責任、又はその他によっても、間接、特別、付随的、懲罰的、又は結果的損害(逸失利益、取引損失、損失時間又は営業上の信用を含むが、これらに限られません)に関していかなる責任も負いません。

本件指数は、ゴールドマン・サックス及びその関連会社に所有され、推薦され、承認されているものではなく、これらの者と関連を持ちません。